



令和5年10月10日

総務部危機管理課	
担当者	主任 園田 将人
電話番号	0869-22-3904 (直通)

「避難生活支援リーダー／サポーター研修」を開催します

平素は、市行政推進に格別のご協力を賜り誠にありがとうございます。

今年度、当市においては、「避難所運営」をテーマとして、地域の自主防災会と連携した取り組みの展開や市職員の避難所対応スキル向上などに取り組んでいます。

この度、災害時の避難生活の環境向上及び被災者への支援に貢献できる地域人材を育成することを目的として、内閣府主催による「避難生活支援リーダー／サポーター研修」を実施しますのでお知らせします。

記

- 日 時**
1日目：令和5年10月28日(土) 午前10時から午後4時
2日目：令和5年10月29日(日) 午前10時から午後4時
(開場：午前9時半)
- 場 所**
長船スポーツ公園(瀬戸内市長船町土師 2195)
- 主催／共催**
内閣府／岡山県、瀬戸内市
- 研修内容**
1日目：多様な被災者の心情や状況の理解
避難生活の課題と生活環境の整備
2日目：被災者とのコミュニケーション
避難所運営の担い手との連携・協働
- 講 師**
 - ・ピースボート災害支援センター 現地コーディネーター 辛嶋 友香里 氏
 - ・レスキューストックヤード 常務理事 浦野 愛 氏
 - ・被災地 NGO 協働センター 代表 頼政 良太 氏
- 参加者**
自主防災会、コミュニティ協議会、地区社会福祉協議会、防火クラブ、せとうち防災リーダー、防災士、民生委員児童委員、福祉委員、消防団員、市職員(避難所担当職員、保健師)、など 約50名

主催／共催

内閣府 / 岡山県、瀬戸内市

避難生活支援

リーダー／サポーター研修

「災害関連死・ゼロ」を目指して

災害時の避難生活の環境向上に貢献できる
地域の人材を育成します

近年、災害の多発や避難の長期化に伴う災害関連死の増加がますます懸念されています。

そのため、避難生活の環境向上に関わる

地域の様々な立場の方の協力が不可欠です。

そこで、被災者とのコミュニケーションや具体的な環境向上のためのスキルを体系的に学ぶことができる研修を実施します。

研修受講者のイメージ

防災士、消防団員、
民生委員児童委員、福祉委員、
防災リーダー、自主防災会、
地元の大学生など...
地域で防災に関わる方々
若い世代、女性の方も歓迎します！

この研修では、

① **オンデマンド講座**(動画視聴)
の受講と、

② **避難所運営演習**(2日間)
にご参加いただきます。

詳細は裏面へ！

1 オンデマンド講座

eラーニングシステムで、8コマ、1コマ20分程度の動画を、

② 避難所運営演習 の開催前までに視聴していただきます。

支援者としての基礎知識や役立つスキルについて、研修テキスト(*)の中から特に重要な点を深めます。

※研修テキスト、eラーニングシステムの動画URL、パスワードは、申込受付後準備が整い次第お送りいたします。

※eラーニングシステムでの動画視聴が難しい方は、瀬戸内市役所危機管理課までご相談ください。(裏面に連絡先あり)

2 避難所運営演習

2日間の演習を通じて、避難生活の環境向上のためのスキルや被災者とのコミュニケーションの基礎などを学びます。

1日目 令和5年10月28日(土) 10:00~16:00

2日目 令和5年10月29日(日) 10:00~16:00

会場

長船スポーツ公園 体育館

〒701-4264 岡山県瀬戸内市長船町土師2195

※駐車場80台分完備

この研修は、内閣府「避難生活支援・防災人材育成エコシステム」の構築に向けたモデル研修として実施するものです。

研修概要

1 オンデマンド講座の受講

支援者としての基礎知識や役立つスキルについて、研修テキスト(※)の中から特に重要な点を深めます。

オンデマンド講座の概要

避難生活支援リーダー/サポーター育成の必要性、ボランティア・支援者としての心構え・姿勢、災害「支援」の基礎知識、多様な被災者への配慮・ニーズ対応、避難所運営の知識とスキルなど

※研修テキスト、eラーニングシステムの動画URL、パスワードは、申込受付後準備が整い次第お送りいたします。
※eラーニングシステムでの動画視聴が難しい方は、瀬戸内市役所危機管理課までご相談ください。

2 避難所運営演習の参加

2日間の演習を通じて、避難生活の環境向上のためのスキルや被災者とのコミュニケーションの基礎などを学びます。

避難所運営演習の概要

- ・ 1日目 多様な被災者の心情や状況の理解
避難生活の課題と生活環境の整備
- ・ 2日目 被災者とのコミュニケーション
避難所運営の担い手との連携・協働



講師



辛嶋 友香里 (からしま ゆかり)

ピースボート災害支援センター/現地コーディネーター

2011年、東日本大震災をきっかけにPBVの初期運営メンバーとして支援に携わり、職員となる。全国各地で講演やPBVが持つ各種防災・減災プログラムの研修講師としても活動中。国内災害の緊急支援も担当。直近では、コロナ禍における2020年7月豪雨(熊本)、2021年熱海市土砂災害、8月豪雨災害(佐賀)など毎年常駐型で、被災地の現地コーディネーターとして災害対応にあたっている



浦野 愛 (うらの あい)

レスキューストックヤード/常務理事

阪神・淡路大震災では、大学生のボランティアネットワークに所属し、被災者支援にあたる。卒業後、特別養護老人ホームデイサービスセンターで介護職として勤務し、レスキューストックヤードの設立と同時に事務局スタッフとなる。2004年より事務局長、2009年より常務理事を務める。避難所運営支援や災害時要配慮者への支援事業を中心に、災害ボランティア等、各種講演会・講座講師、支援プログラムの企画・運営を行っている。社会福祉士。

窓口

瀬戸内市総務部危機管理課

担当：園田

電話 0869-22-3904 ファックス 0869-22-3299

メール kikikanri@city.setouchi.lg.jp

研修内容に 関する問合せ

内閣府業務受託事業者 避難生活支援リーダー/サポーター研修会事務局
株式会社ダイナックス都市環境研究所 (担当：津賀・細川・大宮)

TEL 03-5402-5355

MAIL leader-supporter@dynax-eco.com